

「読響 名曲の夕べ」公演迫る

福岡で来月6日 小林研一郎さん指揮

福岡市・天神の福岡シンフォニーホール（アクロス福岡1階）で12月6日午後7時から開かれる「福住スペシャルコンサート2016『式守満美&読響 名曲の夕べ』」まで、あと1か月余りに迫った。情熱的な音づくりで人気の小林研一郎さん（読売日本交響楽団・特別客演指揮者）が厳選した2大名曲が楽しめる。S席5500円はすでに完売、A席4500円とB席3500円（学生席2000円）も残りわずかとなっている。



指揮の小林研一郎さん

読響は、国内でNHK交響楽団などと並びトップオーケストラと評される。演奏曲目はベートーベンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」、チャイコフスキーの交響曲第4番。「皇帝」のピアノを福岡市出身で英国在住の式守満美さんが務める。

コンサートを前に福岡市を訪れた小林さんは、演奏曲目のチャイコフスキーの交響曲第4番を「チャイコフスキーが厳しい時代から抜け出し飛躍するきっかけになった曲で、苦悩から歓喜を想起させる完成度の高

い作品。金管パートが充実している読響にうってつけの曲で、私と読響がどうアプローチしていくか、楽しみにしていただきたい」と話す。

また福岡での公演について「福岡のお客さまはわきあがるような拍手で励ましてくださり、ステージと客席の心がつながる感覚がいつもある。おかげさまで読響との演奏会は、ここ数年完売が続いている。ぜひ会場でお目にかかりましょう」と語っている。

チケットはアクロス福岡チケットセンター、チケットぴあ、ローソンチケットなどで販売中。

申し込み・問い合わせはヨランダオフィス・チケットセンター（0570・0333・3337、092・406・1771）へ。

A、B席残りわずか

S席完売